

平成25年度  
和歌山市行政評価報告書

和歌山市

# 目 次

<b>第1章 和歌山市の行政評価</b> .....	<b>P.1</b>
1 行政評価の目的.....	P.1
2 行政評価の基本的な仕組み.....	P.1
<b>第2章 行政評価結果の概要</b> .....	<b>P.2</b>
1 事務事業評価の対象事業.....	P.2
2 評価対象施策一覧.....	P.2
3 行政評価による今後の事業の方向性.....	P.3
4 外部評価結果の概要.....	P.4
5 分野別目標・政策・施策と事務事業との体系化.....	P.5
<b>第3章 今後の取組</b> .....	<b>P.7</b>

# 第1章 和歌山市の行政評価

## 1 行政評価の目的

和歌山市が取り組んでいる行政評価の目的は、大きく4つに分けられます。

- (1) 市が行っているそれぞれの仕事の目的を明確にし、成果を測定しつつ、より効率的、効果的な改革改善を図り、健全な行政運営を目指していきます。
- (2) 市民の視点に立って仕事を評価することで、市民のニーズや社会情勢の変化に対応した行政サービスを行っていきます。
- (3) 市の行っている仕事を行政評価結果として市民の皆さんに公表して、市政の透明性を高め信頼される行政運営を図ります。
- (4) 職員がそれぞれの仕事の目的・成果や仕事にかかるコストを意識し、課題を解決する能力を身につけ、職員の意識改革を図りながら、市行財政の体質改善を行います。

## 2 行政評価の基本的な仕組み

### (1) 評価の対象

和歌山市の行政活動の構造は、長期総合計画の体系の下にその目的と手段の関係から「分野別目標－政策－施策－事務事業」に整理することができます。このうち、平成25年度においては最少単位である事務事業の中で、平成25年度評価対象施策（22施策）において実施している事業を対象に評価を行いました。（行政評価に対する「選択と集中」を行うに当たり、評価対象とする事業を3分割し、平成24年度・平成25年度・平成26年度で、それぞれ対象となった事務事業のみを評価することとしました。また、各年度の評価対象事業は、施策ごとのまとまりで分割しており、行財政改革取組項目該当事業、市の裁量が全くない事業は一部評価対象から除外しています。）

### (2) 評価の体制

#### ア 庁内における内部評価

一次評価：評価対象の事務事業を所管している担当課において評価を実施

二次評価：担当課における一次評価結果を基に、市の管理部門（一部事業について教育委員会事務局）が合同で、二次評価を実施

#### イ 外部評価

市長が実施する事業については、学識経験者、企業経営者及び公募市民等で構成された和歌山市行政評価委員会、教育委員会が実施する事業については、学識経験者、児童・生徒の保護者代表等で構成された和歌山市教育委員会事務評価委員会による評価を実施

### (3) 評価の視点

次の視点を基本としてチェックし、評価を行いました。

妥当性：市の関与は妥当か、民間で行うべきではないか。

対象や目的を変更することで費用対効果が向上しないか。

上位の政策体系（施策等）に貢献しているか。

有効性：事業の成果は十分か、向上の余地はないか。

類似の事業がある場合、再編することで成果を向上出来ないか。

効率性：成果を下げることなく、コストを削減できないか。

受益者負担の適正化の余地は無いか。

## 第2章 行政評価結果の概要

### 1 事務事業評価の対象事業

平成25年度は、「第4次和歌山市長期総合計画」に掲げる71施策のうち、評価対象とした22施策の中で実施している事業から行財政改革取組項目該当事業、市の裁量が全くない事業の一部を除外した193事業を評価しました。

なお、平成25年度の評価対象とならなかった事業については、長期総合計画の進捗管理等への活用を図るとともに、事業概要等の市民への説明のためや評価対象年度への準備のために「事業コスト管理」、「事業の進捗管理」のみを行う「事業進捗管理シート（評価シートの表面のみ）」を作成しました。

### 2 評価対象施策一覧

平成25年度の評価対象施策は、以下のとおりです。

分野別目標	政策名	施策名	評価対象事業数
1 安心して、安全に暮らせるまち	1 総合防災対策の充実	1 災害に強いまちづくりの推進	9
		2 災害に強い人づくりの推進	5
		3 災害等に強い体制づくりの推進	9
2 個人を尊重し、人々がともに助け合う優しいまち	3 子育て支援の充実	1 子育て支援の充実	38
	4 社会保障制度の充実	1 社会保障制度の充実	22
	5 人権尊重社会の実現	1 人権が尊重される社会づくり	10
		2 男女共生社会の実現	3
3 市民と地域がつくる元気なまち	2 中心市街地の活性化	1 中心市街地の活性化	5
	3 観光の振興	1 観光客受入体制の整備	9
		2 観光客の誘致	9
4 自然環境と都市基盤が調和した快適なまち	2 公共交通体系の充実	1 公共交通機関の機能強化	7
		2 空港・港湾機能の充実	2
	3 住環境の整備	1 居住環境の整備	4
		2 河川・水路の整備	2
5 子どもが輝き、文化が薫る教育のまち	1 学校教育の充実	1 学校の教育力の充実	16
		2 幼児教育の充実	6
		3 小・中学校教育の充実	26
6 基本計画の推進	3 効果的・効率的な市政の推進	1 職員の意識改革と人材育成の推進	3
		2 少数精鋭の組織づくり	0
		3 業務の効率化の推進	5
		4 経営感覚を取り入れた行政運営の推進	1
		5 電子市役所の構築	2
合 計			193

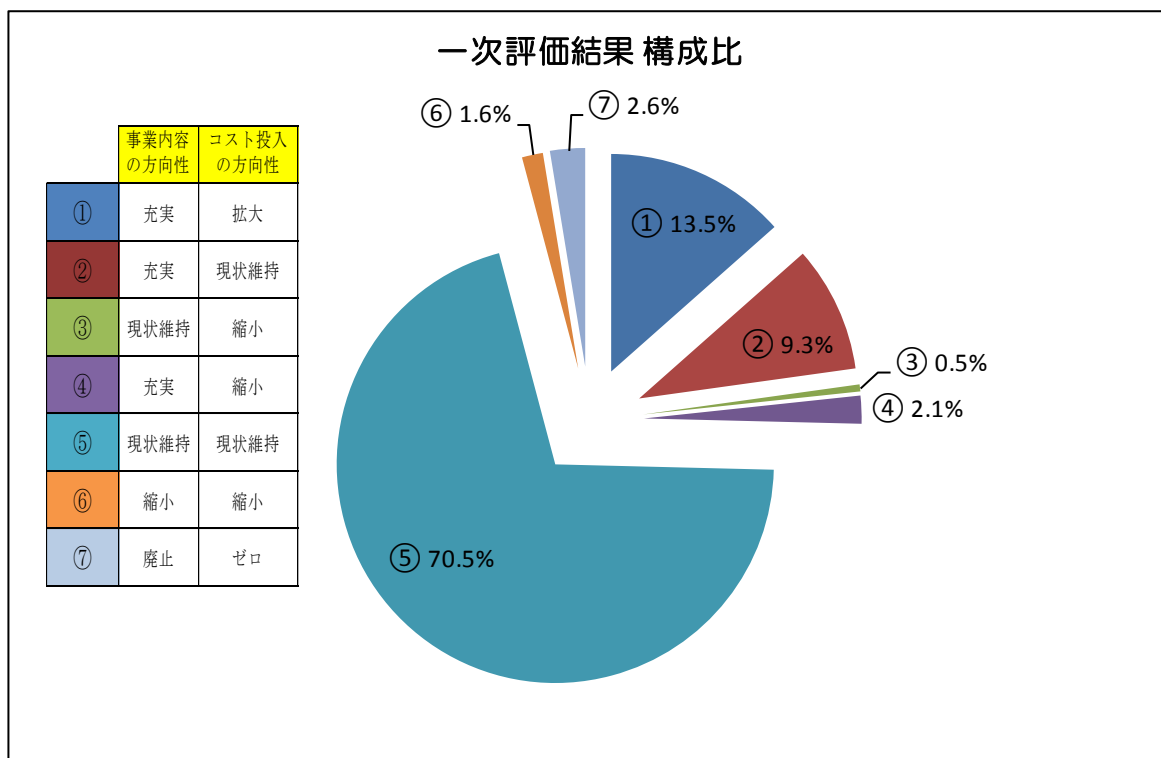
### 3 行政評価による今後の事業の方向性

#### 行政評価結果別事務事業数

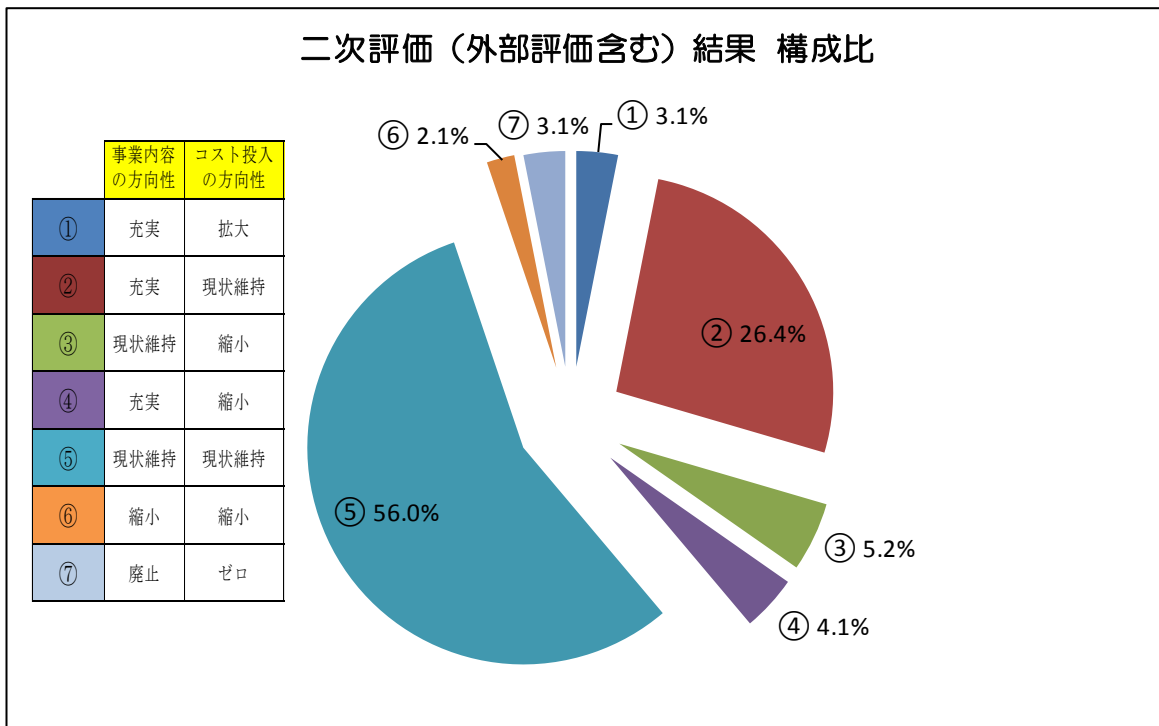
	事業内容の方向性	コスト投入の方向性	一次評価	二次評価及び外部評価
①	充実	拡大	26事業	6事業
②	充実	現状維持	18事業	51事業
③	現状維持	縮小	1事業	10事業
④	充実	縮小	4事業	8事業
⑤	現状維持	現状維持	136事業	108事業
⑥	縮小	縮小	3事業	4事業
⑦	廃止	ゼロ	5事業	6事業
合計			193事業	193事業

(参考：評価表)

事業内容の方向性	充実		④	②	①
	現状維持		③	⑤	
	縮小		⑥		
	廃止	⑦			
		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
		コスト投入の方向性			



## 二次評価（外部評価含む）結果 構成比



### 4 外部評価結果の概要

(1) 成果や必要性を考慮したより効率的・効果的な行政運営の推進 (2) コスト意識の醸成等、職員の意識改革 (3) 市民の皆様への説明責任の向上を目的に外部評価を行いました。

平成25年度の外部評価の概要は以下のとおりです。(外部評価結果の詳細については、「平成25年度和歌山市行政評価委員会意見書」及び「教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価に関する報告書 対象年度 平成24年度」を参照してください。)

和歌山市行政評価委員会 ：市長が実施する事業				
	評価区分		外部評価	担当課評価 (一次評価)
	事業内容の方向性	コスト投入の方向性		
①	充実	拡大	3事業	5事業
②	充実	現状維持	16事業	2事業
③	現状維持	縮小	2事業	0事業
④	充実	縮小	1事業	0事業
⑤	現状維持	現状維持	7事業	23事業
⑥	縮小	縮小	0事業	0事業
⑦	廃止	ゼロ	1事業	0事業
			30事業	30事業

教育委員会事務評価委員会 ：教育委員会が実施する事業				
	評価区分		外部評価	担当課評価 (一次評価)
	事業内容の方向性	コスト投入の方向性		
①	充実	拡大	2事業	2事業
②	充実	現状維持	3事業	1事業
③	現状維持	縮小	0事業	0事業
④	充実	縮小	0事業	0事業
⑤	現状維持	現状維持	3事業	4事業
⑥	縮小	縮小	0事業	0事業
⑦	廃止	ゼロ	0事業	1事業
			8事業	8事業

## 5 分野別目標・政策・施策と事務事業との体系化

### 分野別目標・政策・施策と事務事業との体系化

分野別目標	政策	施策名	事務事業数	事業費	人件費
1安心して、安全に暮らせるまち	1総合防災対策の充実	1災害に強いまちづくりの推進	12	3,112,442千円	434,410千円
		2災害に強い人づくりの推進	5	7,726千円	41,602千円
		3災害等に強い体制づくりの推進	10	62,618千円	77,634千円
	2消防・救急救助体制の充実	1予防体制の充実	10	54,529千円	128,241千円
		2消防力の充実	12	872,085千円	220,836千円
		3救急・救助体制の充実	3	25,433千円	32,610千円
	3地域安全の推進	1交通安全対策の推進	4	237,276千円	87,107千円
		2防犯対策の推進	5	53,426千円	31,741千円
	4消費生活の向上	1消費生活の向上	2	945千円	6,490千円
	2個人を尊重し、人々がともに助け合う優しいまち	1地域福祉と健康づくりの推進	1地域福祉の推進	15	332,011千円
2健康づくりの推進			33	755,091千円	351,901千円
3地域医療・健康危機管理体制の充実			12	180,709千円	88,774千円
4生活衛生対策の推進			29	326,926千円	262,824千円
5保健医療対策の推進			22	1,119,384千円	239,732千円
2高齢者・障害者支援の充実		1高齢者の生活の充実	50	1,450,570千円	108,044千円
		2障害のある人の自立と社会参加の推進	48	8,248,175千円	256,796千円
3子育て支援の充実		1子育て支援の充実	41	14,891,351千円	384,092千円
4社会保障制度の充実		1社会保障制度の充実	30	77,463,568千円	1,298,768千円
5人権尊重社会の実現		1人権が尊重される社会づくり	10	139,112千円	416,671千円
	2男女共生社会の実現	5	45,412千円	33,651千円	
3市民と地域がつくる元気なまち	1地域産業の振興	1企業が成長できる環境づくり	5	1,410,334千円	68,216千円
		2商工業の振興	9	381,013千円	126,893千円
		3農林業の振興	21	360,590千円	209,070千円
		4水産業の振興	7	73,451千円	16,584千円
		5雇用の安定と労働環境の向上	8	147,250千円	34,766千円
	2中心市街地の活性化	1中心市街地の活性化	5	55,934千円	24,076千円
	3観光の振興	1観光客受入体制の整備	9	274,260千円	128,758千円
		2観光客の誘致	9	145,825千円	76,519千円
	4国内外交流の推進	1国内外交流の推進	8	15,988千円	30,366千円
	5地域コミュニティの充実	1地域コミュニティの充実	7	126,046千円	71,033千円
4自然環境と都市基盤が調和した快適なまち	1道路網の整備	1基幹道路網の整備	10	1,580,031千円	172,450千円
		2生活道路の整備	12	1,266,498千円	305,709千円
	2公共交通体系の充実	1公共交通機関の機能強化	7	199,580千円	32,111千円
		2空港・港湾機能の充実	3	5,290千円	9,053千円
	3住環境の整備	1居住環境の整備	8	769,716千円	188,573千円
		2河川・水路の整備	2	174,419千円	41,680千円
		3上水道の整備	0	0千円	0千円
		4生活排水対策の推進	23	5,534,776千円	512,458千円
	4自然環境・資源循環型社会の形成	1生活環境の保全	12	304,236千円	89,724千円
		2自然環境の保全と創造	4	19,969千円	10,954千円
		3地球環境の保全	5	40,943千円	28,779千円
		4循環型社会の形成	20	1,700,546千円	1,523,321千円
	5適正な土地利用の推進	1適正な土地利用の推進	6	152,601千円	192,423千円
		2良好な市街地の形成	7	789,884千円	85,530千円
6都市景観の形成	1都市緑化・都市美化の推進	10	232,816千円	83,070千円	
	2都市景観の形成	3	30,640千円	41,798千円	

### 分野別目標・政策・施策と事務事業との体系化

分野別目標	政策	施策名	事務事業数	事業費	人件費	
5子どもが輝き、文化が薫る教育のまち	1学校教育の充実	1学校の教育力の充実	16	318,030千円	82,207千円	
		2幼児教育の充実	6	292,717千円	12,995千円	
		3小・中学校教育の充実	29	1,579,173千円	296,253千円	
		4特別支援教育の充実	8	13,396千円	71,298千円	
		5健康教育の充実	19	913,423千円	68,133千円	
		6高校教育・高等教育の充実	8	65,752千円	32,320千円	
	2青少年の健全育成	1青少年の健全育成	14	299,789千円	159,797千円	
	3生涯学習の推進	1生涯学習の推進	24	510,593千円	189,619千円	
	4文化・スポーツの振興	1文化遺産の保護・継承	21	98,133千円	87,420千円	
		2芸術・文化の振興	15	289,883千円	30,256千円	
		3生涯スポーツの振興	16	651,647千円	226,340千円	
	6基本計画の推進	1市民参加によるまちづくりの推進	1市民の声を広く聴く機会の充実	1	1,905千円	23,718千円
			2市民への説明責任の充実	4	99,363千円	75,989千円
3市民との協働の推進			0	0千円	0千円	
2行政サービスの向上		1気くばり市役所の推進	7	538,785千円	175,298千円	
		2情報通信技術を活用した利便性向上の推進	5	89,010千円	219,838千円	
3効果的・効率的な市政の推進		1職員の意識改革と人材育成の推進	5	48,315千円	31,328千円	
		2少数精鋭の組織づくり	0	0千円	0千円	
		3業務の効率化の推進	7	41,476千円	145,323千円	
		4経営感覚を取り入れた行政運営の推進	3	12,833千円	48,305千円	
		5電子市役所の構築	3	406,244千円	102,020千円	
4財政健全化の推進		1持続可能な財政構造の確立	3	50,494千円	26,357千円	
		2実効ある歳入の確保	20	996,043千円	975,422千円	
		3不測の歳出削減と事務事業の重点化	0	0千円	0千円	
5地方分権・広域行政への対応		1地方分権・広域行政への対応	2	7,620千円	41,015千円	
その他		その他	その他	4	4,301千円	98,700千円
行政評価事務事業 合計			818	132,500,350千円	11,993,640千円	

※事業費は、平成24年度決算です。

※人件費は常勤、非常勤職員（再任用・非常勤・賃金支弁職員）の合計で、平均単価で計算しています。



### 第3章 今後の取組

平成25年度は、平成24年度から全事業を3か年かけて評価するシステムを導入した2年目に当たり、評価の客観性の確保、さらに効率的・効果的な改革改善を図るべく平成24年度同様に外部評価と二次評価を行いました。

また、今年度から「事業内容」と「コスト」のバランスから事業の在り方を検討することとし、「事業内容の方向性」と「コスト投入の方向性」の両面から評価する手法を用いました。

評価結果は、行政運営における各マネジメントツールの基礎資料として活用することを目標としており、今後も継続して活用を進めていきたいと考えています。

#### 「活用される行政評価」の構築

現在、行政運営におけるマネジメントツールとして「人事評価」「組織目標管理」「長期総合計画の進捗管理」「予算編成」等があり、これらの連携が上手く取れていないという課題があります。

これらのツールの連携として、まず「行政評価」を「予算編成」へ反映することに取り組んでいます。

昨年度から「行政評価」において「見直し」「改善」が必要と判断された事業については、担当課において見直し案を検討し、予算査定時にその内容を確認することとしており、「予算編成」への活用に向けて一歩踏み出したところです。

次に平成26年度から長期総合計画の後期基本計画がスタートすることが決まっており、事務事業についてその目的である施策に対する貢献度を測り、施策の視点から事務事業を評価することが重要となっています。施策の達成状況や施策を構成する事務事業の適正性から今後の施策展開や方向性を明確にする「施策評価」の導入を本格的に検討し、最終的に「長期総合計画の進捗管理」と各年度の「予算編成」との連携を「施策評価」によって行うことを目標として進めます。

また、「施策評価」を行う過程において、現状把握と分析、さらに課題整理を行い、その中から「目標」が明確となるような施策評価の運用を検討し「組織目標管理」へとつなげて行かなければなりません。

「行政評価」を「予算編成」、さらに「長期総合計画の進捗管理」や「組織目標管理」と連携させることで、「活用される行政評価」の構築を進めます。

平成25年度  
和歌山市行政評価報告書

平成25年12月

和歌山市 総務公室 政策推進部 行政経営課  
〒640-8511 和歌山市七番丁23番地

水と緑と歴史のまち  
気くばり・元気  
わかやま市